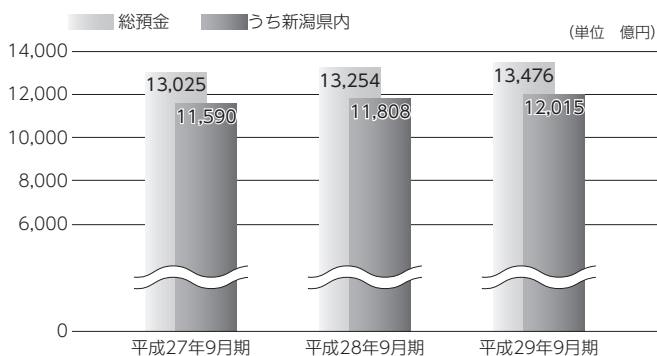


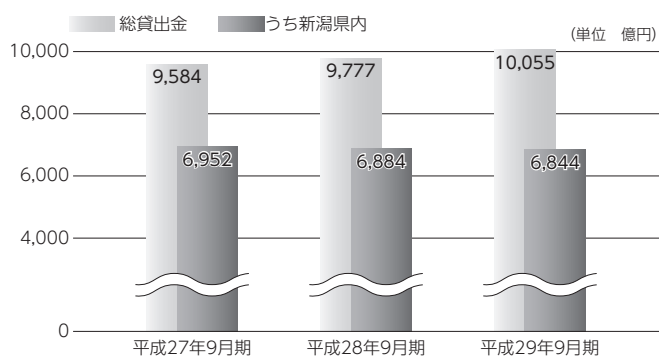
# 平成29年度中間決算ダイジェスト (単体)

## ■ 預金残高



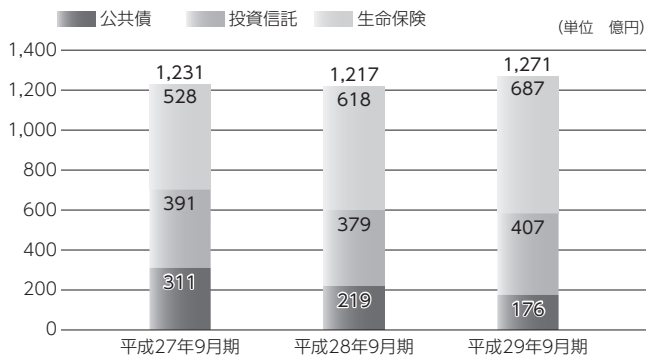
預金等残高(含む譲渡性預金)は、個人・法人預金ともに増加し、前年同期比222億円増加の1兆3,476億円となりました。新潟県内預金等残高は1兆2,015億円、県内預金比率は89%です。

## ■ 貸出金残高



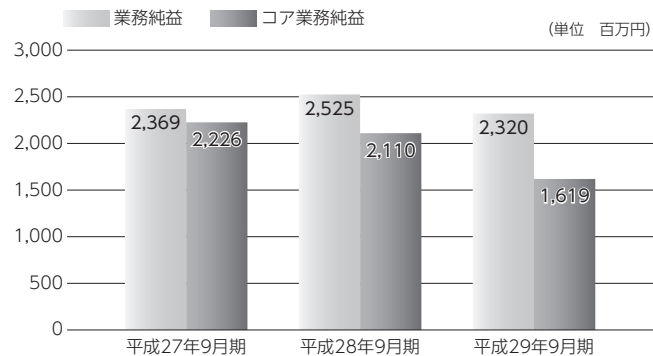
貸出金残高は、中小企業向け貸出を中心に事業者向け貸出が増加したほか、住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加し、前年同期比278億円増加の1兆55億円となりました。新潟県内貸出金残高は6,844億円、県内貸出金比率は68%です。

## ■ 預り資産残高



預り資産残高は、公共債は減少したものの、生命保険および投資信託が増加したことにより、前年同期比54億円増加の1,271億円となりました。

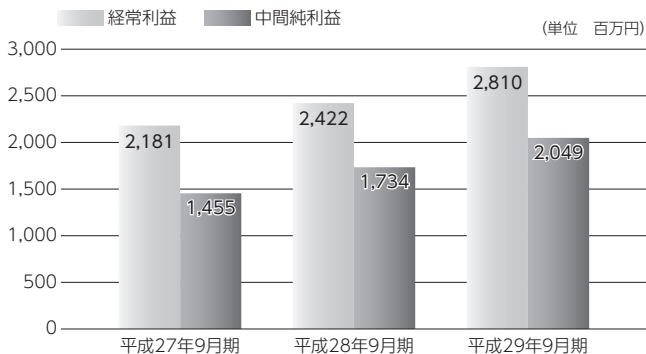
## ■ 業務純益・コア業務純益



業務純益は、役員取引等利益や国債等債券関係損益が増加した一方で、資金利益の減少や経費の増加などにより、前年同期比2億5百万円減少の、23億20百万円となりました。

コア業務純益は、前年同期比4億91百万円減少の、16億19百万円となりました。

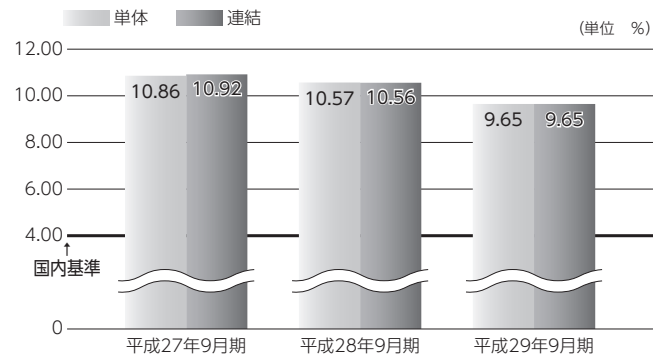
## ■ 経常利益・中間純利益



経常利益は、実質与信関係費用のマイナス幅が拡大したことなどにより、前年同期比3億88百万円増加の28億10百万円となりました。

中間純利益は、前年同期比3億15百万円増加の、20億49百万円となりました。

## ■ 自己資本比率



自己資本比率は、単体・連結とも9.65%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。